



わくわくバスハイク

10月24日(日)に、わくわくバスハイクをおこないました。今回は、90名の参加があり、北九州市の平尾台に行きました。

あいにくの雨となりましたが、平尾台自然観察センターで説明を受け、平尾台自然の郷で昼食を食べました。ちょうどコカリナのコンサートが開催されており、心地よいものでした。その後、雨天のためコース変更をして、北九州市立いのちのたび博物館<自然史・歴史博物館>に行きました。この博物館は、生命の進化の道筋と人の歴史を展示解説し、未来へ向けてのわたしたちの生き方を考えるために「いのちのたび」をテーマとしており、

壮大なスケールでした。参加者が楽しみながら学習できるように工夫されていて、大人から子どもまで楽しめる内容でした。



小学生集団宿泊事業 (後期)

10月2日から8日までの1週間、宝珠山小学校と小石原小学校の4年生から6年生を対象に、後期の小学生集団宿泊事業(通学合宿)を行いました。3日の日曜日には、竹地区の棚田で行われた稲刈り体験に参加し、午後には味噌作りやおやつ作りを体験しました。

今回も前期に引き続き、「田舎いい仲東峰」の皆さんに、調理実習の企画と指導をしていただきました。規則正しい生活習慣と団体生活を体験するこの事業は、多くの村民の皆さんにご協力いただきながら、来年度以降も継続したいと思います。



▲味噌作りの様子



▲バイキングの様子

宝珠山ふれあい運動会

10月17日(日)宝珠山村民グラウンドにおいて、2年に一度の宝珠山ふれあい運動会が、気持ちよい秋晴れの中開催されました。今年は西福井地区が総合優勝、竹地区が準優勝、3位は栗松・大行司地区でした。おめでとうございます。怪我人もなく、和気あいあいとした中、楽しい運動会がおこなわれました。





子ども文化祭&アクロスレインボーコンサート

ひ
ろ
ば

10月15日(金) いずみ館において、子ども文化祭&アクロスレインボーコンサートが開催されました。開会行事では、会場全員による「ふるさと」を歌い、村の良さを再確認することができたと思います。この文化祭では、～つたえあおう自分のきもち～をスローガンに村内の園児から小学生、中学生が一堂に集まり、みんなで合唱や表現を発表しました。今回は、来年度から小中一貫校となるため、最後の学校の発表であり、生徒達の熱意が伝わった大変素晴らしい発表でした。

また、アクロスレインボーコンサート(打楽器によるパーカッションアンサンブル演奏)も行われました。演奏される曲は皆さんの知っている曲ばかりで、会場が一体となって盛り上がることができ、とても楽しく面白く聴き応えのある楽しいコンサートでした。



▲講師の山下厚生さん

北筑後地区公民館研修会

10月26日(火)、保健福祉センターいずみ館において、北筑後地区公民館研修会が開催されました。この研修会は、福岡県公民館連合会の主催で開催されたもので、当日は北筑後地区の市町村から約120名の公民館関係者やコミュニティー関係者が

参加され、研究主題の「誰かが変えてくれるのを待つより私を変える地域活動」のもと、午前中は、北九州市立大学非常勤講師 山下厚生さんに『今、社会に求められる地域コミュニティー』という演題で講演いただきました。また、午後の研修会では、小石原地区コースと宝珠山地区コースに分かれて現地研修を行った後、東峰村の実践発表として①日本棚田百選一竹地区棚田景観保全委員会より「棚田田植え体験と棚田の火祭り」の報告を会長の梶原廣一さん、②地域文化の伝承一小石原千灯明実行委員会より「小石原千灯明一灯りと神楽舞」の報告を実行委員長の福嶋秀作さんをお願いしました。参加された方々のアンケートからも、2つの実践発表が大変良かったと評価をいただき、満足度の高い研修会になりました。



▲実践発表中の梶原廣一さん



▲実践発表中の福嶋秀作さん



女性学級「布ぞうり作り」

10月28日(木)、うきは市の耳納ネット工房の藤田先生より大人気の「布ぞうり」の作り方を教えていただきました。家で使わなくなった浴衣、シーツ、カーテン等を利用して履き心地満点のエコな作品が出来上がりました。参加者からは「はまりそう!!」との声もあがりとても好評でした。

『らぶすぽ東峰』次回予告

	場 所	日 ち	備 考
ニューススポーツを楽しもう	晴：宝珠山グラウンド 雨：村民センター	11月22日(月)	会員、非会員ともに参加費無料 晴の場合、グラウンドゴルフ 雨の場合、ニューススポーツ
健康体操『ヨガ教室』	いずみ館多目的ホール	12月14日(火)	会員…無料 非会員・団体会員…1回800円 *マットはこちらで準備します。